

環境だより



水道管理課 ☎ 66・1206

普段私たちは、水道の蛇口をひねれば水が出るものと当たり前のように思っています。しかし、地球上の水の97・5%は海水で、私たちが使える水は、わずか0.8%といわれています。水は限られた資源なのです。そして、その水を安全で、安心して使えるようにしている施設が水道です。

6月1日から7日は水道週間です。この機会に、今一度、水の大切さや水道水の使い方を考え、節水に心がけましょう。

濁水に強いまちづくり

○助成制度

飲み水以外の水の使用では、水道水に依存しなくても

「水道がうるおす日々の健康やかさ」

良い場合があります。そんなときには、雨水や井戸水を利用しましょう。市には助成金の制度があります。

雨水利用簡易貯留槽購入助成金

1基につき1万4千円まで

井戸掘り事業助成金

1基につき6万5千円まで

※どちらも購入および施工前にお問い合わせください。

市内小学校ポスター展

とき 5月25日(金)～6月7日(木)

ところ 市立図書館展示コーナー

水道メーターの取替

水道使用量を算定する水道メーターは、計量法に基づいて8年ごとに市が無料で取り替えを行います。(対象者には、別途ハガキにより事前に通知します。)

水道料金などの口座振替

水道料金などのお支払に口座振替を利用すると、手間がかからず大変便利です。市内の金融機関、全国の郵便局で利用できます。

水族館

学芸員 小林龍二

竹島水族館 ☎ 68・2059

昔からの夢や好きなことを職業にできた私にとって、その「好き」という思いが崩れたとき、大きなダメージを受けることがあります。もともとが好きなことなので、多少の苦痛は好きのうちに入ってしまうのですが、生き物が死んでしまった時、企画したことやうまくいかなかった時、そして、忙しすぎて1つひとつの仕事がいいかげんになってしまった時などは、仕事に行くことが憂うつになってしまふこともあります。好きなことが憂うつになるのは、なかなか辛いことです。そんな時、誰にでも必要なのは仕事を離れてリフレッシュすること。しかし、私の

水族館人のリフレッシュ法

場合は「やはり水族館人・半魚人!」という、おかしなりフレッシュ法を行っていただきます。その内容はズバリ「魚に付く寄生虫学」。結局は好きな魚に関することなのですが、水族館では寄生虫なんて展示するどころか、魚たちの健康を害する嫌われ者でしかありません。しかし、これが案外面白く、仕事に集中力がなくなってくる時など、よいリフレッシュの材料になります。具体的には、魚を解剖して寄生虫を探したり、勤務が終わると足早に帰宅して寄生虫の本を読むなど、ちよつとおかしなりフレッシュ法です。現在、私は水族館で寄生虫の標本を着々と集めています。三重県の水族館にはマンボウの寄生虫を頼んだりもしています。いつかこの寄生虫たちを紹介する、奇妙でちよつと怖い展示ができたら面白いと考えていますが、いかがでしょうか。